（様式2）

記入要領、記入例は削除して提出ください

**（****事業化推進機関 組織の概要・実績等）**

（１）事業化推進機関

会社名：

代表者名：

設立日：　西暦　　年　月

上場有無：　有（西暦　　年　月）　／　無

役員数：　　名

社員数：　　名（単独）／　　名（連結）

資本金：　　百万円（単独）／　　百万円（連結）

※主要株主の名称と持ち株比率を記載ください。

主要株主：　ＸＸ（　％）、ＸＸ（　％）、ＸＸ（　％）

主要取引銀行：

主要関係会社：

※官公庁等から受けた補助金や認定等の実績がある場合は簡潔に記載ください。

※JST事業、NEDO事業と関わりがあれば記載ください。

国の事業への関わり：

事業化推進機関の概要：

※事業化推進機関のビジネスに関する概要、活動分野・内容等について記載ください。

※特に、スタートアップ設立支援、上場支援等を通じた新産業の創出、新規マーケットの開拓に関する事業がある場合は具体的に記載ください。

（２）シード段階等における大学等の事業開発に関する実績

※特に創業前段階や、シード・アーリー段階において、実際に大学等の研究成果をもとにしたベンチャー設立、共同研究などにより社会還元を行った経験や、企業において新規事業を立ち上げた経験などがあれば、具体例を直近から最大３件まで記載ください（経験が無い場合、本節の小項目を削除し、「特に無し」と記載ください）。

担当した大学等名：

活動内容及び役割等：

※「活動内容及び役割等」には、起業前段階の大学等の技術シーズの創業に向けた支援活動や、企業における新規事業の立ち上げにおける主導的役割など、企業前段階からシード・アーリー段階における具体的な活動内容、役割などを記載ください。

成果：

担当時期：　西暦　　年　月～西暦　　年　月

補足事項：

※大学等との活動実績、シード・アーリー段階での事業開発において主導した実績で補足があれば「補足事項」に記載ください。

（３）保有するネットワーク等の状況

※提案課題を推進するにあたり、活用できる事業会社、専門人材のネットワークを記載ください（無い場合、記載不要）。

※創出を目指すベンチャー企業のグローバル市場への展開を見据え、新規事業、新規マーケットの開拓、知財戦略などについて重要な貢献を果たすネットワークなどがあれば記載ください（無い場合、「特に無し」と記載ください）。

　①スタートアップへの資金調達支援関係

　②経営者候補人材の確保支援関係

　③知財戦略の策定支援関係

　④国際展開支援関係

（４）その他、補足事項等

※その他、実績・資質等を説明する上で、補足すべき事項がある場合は自由に記載ください。